

THE ROTARY CLUB OF NAGOYA WAGO 名古屋和合 WEEKLY 2760 地区 REPORT

ROTARY CONNECTS THE WORLD

ロータリーは世界をつなぐ

2019-2020年度 国際ロータリー会長 マーク・ダニエル・マローニー



2019-2020年度

会長: 服部 滋 幹事: 黒田史郎 クラブ会報委員長: 足立吉正

創立/1972年3月15日 例会日/水曜日 12:30~13:30

例会場/ホテルナゴヤキャッスル 名古屋市西区榎の口町3-19 〒451-8551

事務局/TEL 052-684-6591 FAX 052-684-6592

2019 October 2

■ 2019~2020 年度方針
「つなぎ、つながる」
— 令和の和合クラブをみんなで考える —

NO.13

例会報告

- 第2283回例会 令和元年10月2日(水)曇
- 10月は経済と地域社会の発展月間/米山月間
- 君が代
- ロータリーソング 奉仕の理想

●出席報告 会員 89 (83) 名中 出席61名
出席率73.49% 修正出席率80.25%
(9月18日分)

ニコボックス

「本日の卓話米山記念奨学会地区副委員長の小栗さん宜しくお願いします。」 花橋日出夫君

「小栗さん、今日の卓話、宜しくお願いします。」 黒田史郎君

「日展入選以来市民芸術展の審査員を務めています。過日もロータリーの例会を中座し、審査を務めてきました。なかなかの力作揃いで芸術は人生のクオリティを深めますので、会員の皆さんも作家として、出展参加して下さい。ただし、ロータリアンの特別入選枠はありませんので、審査はビシットいきます。」 鷲塚貞長君

「昨日、初孫が産まれました。明日会いに出発します。ミュンヘンに住んでいる長女に。」 久保哲政君

「久保さん初孫あめでとうございます。」 山村博伸君

「先週家内と6日間北海道旅行に行って来ました。富良野のお花畑は素晴らしかったです。天候に恵まれ良い旅でした。」 宮下幸二郎君

「二泊三日の入院生活を終え無事、退院しました。皆さん、これからも一緒に遊んで下さい。」 服部雅紀君

「今日、中川さんニコボックスありがとうございます。今後ともRCもりあげて下さい。」 小林利之君

「今日、四万十市へ初出張します。情報頂けると助かります。」 梶田浩太郎君

本日のニコボックス	9件	18,000円
累 計	87件	678,744円

黒田史郎幹事報告

▽10月のロータリーレート
10月のロータリーレートは、1ドル108円です。

▽当クラブ行事予定

- ・10月9日(水) ガバナー公式訪問日です。
※時間は12時30分~、場所は、ホテルナゴヤキャッスルです。
※名古屋名東・名古屋東山ロータリークラブと合同例会となり、当クラブがホストです。
- ・10月12日(土) ワールドフードふれあいフェスタ(WFF)例会です。
※場所はWFF会場内、例会ゾーンです。時間は11時~11時15分です。
※10月16日(水) ホテルナゴヤキャッスルでの例会はございません。
- ・10月23日(水) クラブ休日のため、休会です。
- ・10月30日(水) 例会終了後、理事会を開催致します。
※理事及び役員のご出席をお願い致します。

服部 滋会長挨拶

今月は米山月間ということで、本日は米山記念奨学生のみみさんの卓話を予定していましたが、就職先の内定式があるということで、急遽、地区副委員長の小栗さんに卓話をお願いいたしました。みみさんには別の機会でミャンマーの話をしていただきます。

昨日は名古屋中ロータリクラブの50周年記念文化イベント、中村勘九郎、七之助による「祝いの夕べ」に行ってきました。入場無料で、家族、関係者を招待しての行事で、630名収容の能楽堂は満席、会員は立ち見になっていました。7月には、子ども食堂と夢挑戦フェスタというイベントも開催されたようです。来週月曜日には記念例会が開催され、出席させていただきます。私たちの50周年事業の参考になりたいと思います。

今日の会長あいさつは、本当は、土曜日のアイランド戦を見て、ラグビーワールドカップの話にし

ようと思っておりましたが、前回ワールドカップでも、3勝していても決勝トーナメントへいけませんので、もう少し様子を見てからにしたいと思いません。しっかり応援しましょう。

最後に、今日は第一例会ですので、先週行われました理事会の報告をします。議題は、来年度お引き受けする青少年交換留学生のカウンセラーの件とその他でした。交換留学生は派遣する人は決まりましたが、引き受ける人は決まっています。対応は、来年度の担当者で検討するという事になりました。その他では、例会場変更交渉の途中経過の報告が田中会長エレクトからありました。ヒルトンホテルへの移転は決まっていますが、価格交渉が詰まっています。細かいことも含めて交渉中であり、今後逐次報告があるとのことでした。交渉の中で今後の例会のあり方も再検討していくとのことです。

卓 話

ロータリー米山記念奨学事業について

地区米山記念奨学委員会副委員長
当クラブ会員 小栗正章



日頃は米山記念奨学事業へのご理解とご協力を頂き、誠に有り難うございます。また、名古屋和合RC様には、これまでに奨学生24名を受け入れて頂き、普通寄付金と特別寄付金を合わせて累計で5,400万円を今年の6月末までに頂戴しております。重ねて御礼申し上げます。

米山記念奨学事業は1952年、日本最初のRCを設立した米山梅吉さんの功績を記念して設立された奨学制度で、外国人留学生の方のみを対象としております。この奨学事業は、設立67周年を迎えました。なぜ外国人留学生かという、『二度と戦争の悲劇を繰り返さない為に国際親善と世界平和に寄与したい』という当時のロータリアンたちの強い願いがあった為です。

事業規模の大きさを見ると、今年度の奨学生数は868人、これまでの累計では、世界129の国と地域から21,000人ほど受け入れています。出身国別では中国・韓国・台湾の3カ国が約7割を占めます。収支については、2018年度の収入合計が15億円5千万円、支出合計が15億円ですので、財産増加額が5千万円になっています。この中で特筆すべきものは、2018年度の利子収入5千万円と管理費5千万円です。基本財産の50億円と、特別積立財産の41億円、流動資産などの13億円を全部足した104億円の財産を、利回り0.5%で運用すると5千万円となるので、それ

が利子収入になって管理費の方へ流れていきます。皆様から頂戴する寄付金は、奨学生に直接使用させて頂いています。

寄付には普通寄付金と特別寄付金の2種類があり、名古屋和合RC様は普通寄付金として1人当たり年間4,000円、特別寄付金として1人当たり年間3,000円を、事務局を通じて頂いております。普通寄付金は、年間868人の奨学生をお世話する為の安定財源になっています。特別寄付金は個人・法人より頂戴しており、金額に決まりはありません。

また、寄付に対しては表彰制度があり、個人では累計10万円のご寄付を頂くと米山功労者として表彰されます。

さらに、税法上の優遇措置もあり、個人が寄付をした場合は税額控除と所得控除のどちらかを選ぶことが出来ます。税額控除は寄付額から2,000円を引いた残りの40%の額、所得控除は寄付額から2,000円を引いた残りに所得税率（課税所得額により異なる）を掛けた額が、それぞれ控除額となります。例えば、1万円を寄付したとすると、税額控除では3,200円、所得控除（所得税率が23%の場合）では1,840円となりますので、税額控除の方が得だということになります。ただし、寄付金控除を受ける為には税務署への確定申告が必要となります。また、法人として寄付された場合は、法人税額及び地方税額が軽減されるという優遇措置があります。

地区別の寄付実績をご覧頂くと、現在2760地区は個人の平均寄付額では、全国34地区の中で第14位で、15,000円です。今年度は20,000円を目標にしています。

米山記念奨学委員会としては、国際奉仕事業の1つとして米山奨学生を育てるということでやっております。芽が出る（開花する）のに時間はかかりますが、引き続きご理解・ご協力を賜りまして、皆様のお力で1人でも多く、未来に架ける『平和の懸け橋』となる人材を国際社会へ送り出していきたいと思っております。ぜひご支援を宜しくお願い申し上げます。

例会	月日	今後の予定
第2284回	10.9	伊藤 靖祐ガバナー公式訪問日 (名古屋名東・東山・和合 合同例会) 12:30~13:30 ホテルナゴヤキャッスル
第2285回	10.12 (土)	W F F 参加の為例会変更 (10/16(水)の例会はございません)
	10.23	クラブ休日 (例会はございません)

○このウィクリーは再生紙を使用しております。